



3月13日に1  
51名の卒業生  
たちがこの西ノ  
京中学校を巣立  
っていきまし  
た。そして4月  
9日に新たに1  
46名の新入生



令和8年度入学式

が西ノ京中学校  
の門をくぐり、  
入学してくれま  
した。全校生徒  
405名とな  
り、新しい年が  
スタートしま  
す。保護者の皆  
様にもお世話に  
なりますが、ど  
うぞよろしくお  
願いいたしま  
す。



【自学創造】

《自ら学び、共に創造し、未来を切り拓く力の育成》

令和8年度の学校教  
育目標を「自学創  
造」自ら学び、共に  
創造し、未来を切り  
拓く力の育成」とさ  
せていただきました  
。これから多様性  
を求められる社会で  
生きていく子供たち  
にとって、創造力は  
必要不可欠です。い  
ろいろな情報を活用  
しながら物事を創り  
上げていく力の育成  
を進めていければと  
思います。そのため  
に、色々なことに関  
心を持ち、主体的に  
学びを進める姿勢を  
この中学校で築いて

学校教育目標

もらえればと期待してい  
ます。また、一人の孤立  
した学びではなく、他者  
と共に学ぶという事を大  
切にしてもらいたいと思  
います。そこには対話が  
生まれ、共感性が育ちま  
す。コミュニケーション  
を生み、共に創造するこ  
とにつなげていきたいと  
考えています。  
学校教育目標は、各ご家  
庭のご指導ともつながり  
を持ち、子供たちの未来  
を創り上げていく指針と  
もなります。そのため  
も、家庭と学校の関係を  
より良いものにし、子育  
てを共にできればと思い  
ます。どうぞ、学校教育  
へのご理解、ご協力をよ  
ろしく願います。

## 学校連絡ツール

### 「すぐーる」活用

「すぐーる」の活用に関しまして、昨年度のPTA本部の皆様より、欠席の連絡だけの使用でしよいかと?とご質問をいただきました。決してそうではなく、お忙しい保護者の皆様にとって、も便利に使用していただくためにもシステムを有効に利用していただければと思います。

#### 《例》種別「都合欠」

《本日の体育は、けがのため見学させてもらいます。》

#### 《例》種別「都合欠」

《進路希望調査書を無くしたようです。1枚いただけないでしょうか。》

等という使用の方法でも結構です。お仕事の都合上、なかなか学校にお電話できない場合もあるかと思えます。学校へお知らせいただきたい事は「すぐーる」をご活用ください。

## いじめ対策委員会

昨年度末には、色々とネット等で動画が流出し、「いじめ」問題が社会に大きな影響を与えていました。本校では、「いじめ対策委員会」を設置しています。各学年主任、並びに生徒指導担当者、保健室の養護教員、並びにスクールカウンセラーがその係となっています。御子達の様子で気になられることがありましたら、まずは、担任や学年主任、部活動の顧問などにご相談ください。よろしくお願いたします。



## 令和8年度就学援助

### 助制度のお知らせ

今年度の就学援助制度については、新規申し込みが5月15日までとなっております。ご案内は届いておりますでしょうか、制度利用を希望されるご家庭は、下記の「DR」から京都市教育委員会の就学援助のホームページをご覧になっていただき、所得基準などを参考にさせていただいたうえで、お申し込みください。よろしくお願いたします。

お問合せ先…制度概要について  
(京都いつでもコール)

TEL 611-3755

年中無休 朝8時～夜9時  
おかけ間違いにご注意ください

# 4月後半の主な行事予定

- 4月20日(月) 朝 美術ポスターカラー販売  
3年 全国学力状況調査 英語・質問  
6限 委員会認証式
- 4月22日(水) 1組・3年3クラス 内科検診  
1年 入部届提出締切
- 4月23日(木) 3年 全国学力状況調査 国語・数学  
朝 英語辞書販売 検尿提出  
検尿提出1日目
- 4月24日(金) 検尿提出2日目  
6限 制服着こなしセミナー
- 4月27日(月) 二者懇談会1日目
- 4月28日(火) 二者懇談会2日目
- 4月30日(木) 二者懇談会3日目
- 5月1日(金) 二者懇談会4日目
- 5月7日(木) 6限自転車安全教室
- 5月9日(土) 休日参観
- 5月11日(月) 代休日

京都市はぐくみ憲章

～子どもを共に育む京都市民憲章～



わたくしたちは、

- －子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- －子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- －子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- －子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- －子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- －子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。